

■情報科学研究所活動日誌（平成30年1月～12月）

(1) 平成29年度 第4回ランチセミナー

日 時：平成30年1月9日（火）12:30～14:00

場 所：9号館6階 M969 会議室

テーマ：「AI/ データサイエンスの実務への適用と課題」

報告者：株式会社富士通総研 コンサルティング本部 ビジネスアナリティクスグループ
石川恵太郎

(2) 平成29年度 第8回定例研究会（情報教育研究会）

日 時：平成30年1月25日（木）9:30～17:30

場 所：9号館6階 M969 会議室

①報告者：植竹朋文（経営学部）

演 題：情報系授業の実施環境に変化について

②報告者：大原康博（経営学部）

演 題：2017 後期「情報リテラシ基礎演習」実施報告—グループワークと PBL は向上したか—

③報告者：新保好美（経営学部）

演 題：グループワークにおける PDCA 演習（2017 年度「情報リテラシ基礎演習」授業報告）

④報告者：朝日弓未（経営学部）

演 題：グループワークにより得られたものと改善点について

⑤報告者：綿貫理明（ネットワーク情報学部）

演 題：「社会知性の開発」と産官学連携の取組（2）—業界団体の寄付講座の導入とその意義—

⑥報告者：八木晃二（経営学部）

演 題：「情報リテラシ基礎演習」授業の振り返り—昨年度の比較から—

⑦報告者：関根純（経営学部）

演 題：「情報リテラシー基礎演習」の動画作成と今後について

⑧報告者：森本祥一（経営学部）

演 題：テーマ選定を重視した情報リテラシ教育の実践

⑨報告者：大曾根匡（経営学部）

演 題：体育会クラスにおける「情報リテラシ基礎演習」の工夫

⑩報告者：渥美幸雄（経営学部）

演 題：IT 活用初学者のための補助題材について

⑪報告者：石井徹也（共立出版）

演 題：「情報処理入門—コンピュータリテラシー」改訂について

⑫報告者：魚田勝臣（経営学部）

演 題：持続可能な情報基礎教育教科書刊行の方略と方策について

⑬出席者全員

ディスカッション

(3) 川崎国際環境技術展 2018 出展

日 時：平成 30 年 2 月 1 日（木）、2（金）

場 所：とどろきアリーナ

出展内容：

①植村・野口研究室

高齢者・視覚障害者等の情報環境向上のための「印刷文読み上げ装置音声コード」

②植村・野口研究室

障害者や高齢者・外国人等に必要な情報提供サービス「ハートフルブック」

③植村・野口研究室

テレビと DVD のアクセシビリティ調査と提案

④綿貫研究室

人力発電と太陽光発電のハイブリッド創エネ技術

(4) 平成 29 年度 第 9 回定例研究会（大学院生大会）

日 時：平成 30 年 2 月 19 日（月）12:20～14:00

場 所：9 号館 5 階 95J

①テーマ：「クチコミの量的・質的变化に基づくネット上の評判分析」

報告者：福田浩至（大学院経営学研究科博士課程 1 年）

②テーマ：「ID 社会基盤構築に関する研究」

報告者：八木晃二（大学院経営学研究科博士課程 2 年）

(5) 平成 30 年度 情報科学研究所第 1 回総会

日 時：平成 30 年 5 月 15 日（火）12:15～13:00

場 所：9 号館 6 階 M969 会議室

(6) 平成 30 年度 第 1 回定例研究会

日 時：平成 30 年 6 月 12 日（火）12:15～13:00

場 所：9 号館 6 階 M969 会議室

報告者：植竹朋文（経営学部）

演 題：経営学教育における ICT を活用したアクティブ・ラーニングの試み

(7) パントマイム・ワークショップ

日 時：平成 30 年 6 月 12 日（火）18:40～20:10

場 所：専修大学社会体育研究所（5 号館 1F）

報告者：藤倉健雄（パントマイミスト）

(8) 平成 30 年度 第 2 回定例研究会

日 時：平成 30 年 6 月 26 日（火）12:25～14:00

場 所：9 号館 6 階 M969 会議室

報告者：安藤映（ネットワーク情報学部）

演 題：高次元多面体の体積に関する計算困難性と近似計算

(9) 平成 30 年度 第 3 回定例研究会

日 時：平成 30 年 7 月 10 日（火）12：25～13：00

場 所：9 号館 6 階 M969 会議室

報告者：谷守正行（商学部）

演 題：管理会計への AI 適用可能性に関する一考察

(10) 平成 30 年度 第 1 回ランチセミナー

日 時：平成 30 年 7 月 17 日（火）12：25～14：00

場 所：9 号館 8 階のゼミ 98A

報告者：三浦真人氏（Korea Institute for Advanced Study, Research fellow）

演 題：コンピュータビジョンにおける再構成問題と射影幾何学

(11) 平成 30 年度 第 4 回定例研究会（情報教育研究会）

日 時：平成 30 年 8 月 2 日（木）10：00～17：00

場 所：9 号館 6 階 M969 会議室

①報告者：朝日弓未（経営学部）

演 題：出欠及び遅刻率とテーマ別理解度との関係

②報告者：関根純（経営学部）

演 題：共通テストの実施状況について

③報告者：大曾根匡（経営学部）

演 題：情報処理入門の教科書改訂

④報告者：石井徹也（共立出版）

演 題：情報系教科書の展望：改訂に際しての一視座

⑤報告者：新保好美（経営学部）

演 題：「情報処理入門」平成 30 年度前期授業運営報告—初期パスワード変更状況—

⑥報告者：大原康博（経営学部）

演 題：2018 前期情報処理入門実施報告～PC 不得意学生の成績向上～

⑦報告者：鈴木祥平（経営学部）

演 題：H30 年度「情報処理入門」実施報告

⑧報告者：八木晃二（経営学部）

演 題：コンピュータリテラシー教育の向上に向けて

⑨報告者：魚田勝臣（経営学部）

演 題：グループワークによる情報リテラシおよびコンピュータ概論の持続可能な改訂

⑩報告者：伊東洋一（神情協）

演 題：学生 IT コンテスト 2018 と情報教育

⑪報告者：植竹朋文（経営学部）

演 題：情報処理入門における画像編集と Web デザインについて

⑫報告者：出席者全員

演 題：ディスカッション

- (12) 専修大学ネットワーク情報学部・情報科学研究所 合同研究会 (第5回定例研究会)

日 時：平成30年10月9日(火) 18:20~20:00

場 所：専修大学サテライトキャンパス

- ①報告者：栗芝正臣(ネットワーク情報学部)

演 題：オランダの環境と未来をデザインすること—People with Dementia Project と TU Delft の
デザイン教育を通して

- ②報告者：栗芝正臣×星野好晃×上平崇仁

演 題：クロスディスカッションおよび会場との質疑応答

- (13) 公開講座(情報科学センターとネットワーク情報学部と共催)

日 時：平成30年11月3日(土) 13:00~16:00

場 所：生田9号館4階端末室D

タイトル：「IT×ものづくり入門 ~コンピュータを使って工作を体験してみよう!」

講 師：飯田周作(ネットワーク情報学部)

- (14) 平成30年度 情報科学研究所第2回総会

日 時：平成30年11月13日(火) 12:15~13:00

場 所：9号館6階 M969 会議室

■共同研究助成(平成30年度)

- (1) 経営学教育を対象としたアクティブラーニングにおける情報共有の仕組みと支援ツールに関する研究

代 表：植竹朋文(経営学部), 共同研究者：間嶋崇(経営学部)

- (2) 映画ソフトにおけるアクセシビリティに関する予備的調査：音声ガイド付きDVD/BDの視覚障害者利用と操作メニュー等の検討

代 表：植村八潮(文学部), 共同研究者：野口武悟(文学部)

- (3) 交代制合議制型団体のITを用いた業務の効率化に関する研究

代 表：飯塚佳代(ネットワーク情報学部), 共同研究者：吉田享子(ネットワーク情報学部)

- (4) スマートフォンアプリを用いた自動記録による探索行動の発達の解明

代 表：石井健太郎(ネットワーク情報学部), 共同研究者：沼晃介(ネットワーク情報学部)

- (5) n次元多面体の幾何双対性と体積の計算困難性の関連に関する研究

代 表：安藤映(ネットワーク情報学部), 共同研究者：土屋翔一(ネットワーク情報学部)

■刊行物(平成30年1月~12月)

- ◆年報 情報科学研究 第38号(平成30年3月発行)

- ①八木晃司, 大曾根匡(経営学部)

「IDエコシステム実現に必要なID連携トラストフレームワークの研究」

- ②柿沼美希, 高野祐一(ネットワーク情報学部)

「整数最適化復号法の性能評価」

- ③小田切健太, 藤堂洋弥, 大橋拓馬, 諏訪達也, 田崎颯音, 出野雄大, 永野幸次郎, 林拓武 (ネットワーク情報学部)

「自転車周辺機器の組込デバイス開発」

- ④渡辺展男 (経営学部)

「数理計画ソフトウェアにおけるモデルと計算手続きの記述について」

- ⑤沼晃介, 栗芝正臣 (ネットワーク情報学部)

「日常生活におけるユーザ支援に向けた複数情報源の総合手法の基礎的検討」

◆所報 専修大学情報科学研究所所報 第91号 (平成30年1月発行)

- ①綿貫理明 (ネットワーク情報学部)

「川崎国際環境技術展の回想—「社会知性の開発」を实践して—」

◆所報 専修大学情報科学研究所所報 第92号 (平成30年7月発行)

- ①植村八潮, 野口武悟, 小松幸男, 益子大輝 (文学部)

「音声ガイド付きDVDのアクセシビリティ: 操作インタフェースの検討を中心に」

- ②赤坂貴志, 飯塚佳代 (ネットワーク情報学部)

「ファッションの購買行動におけるInstagramの影響について」

◆欧文誌 Information Science and Applied Mathematics, Vol. 25 (平成30年3月発行)

- ① Minoru Tanaka (ネットワーク情報学部)

“On Trends of Monthly Average Temperature for 47 Prefectures in Japan”